

令和8年度 第1回飯山市図書館協議会 次第

令和8年（2026年）6月30日（火）18：00～
飯山市公民館101教室

1 開 会

2 辞令交付

3 あいさつ

4 自己紹介

5 協議事項

（1）令和7年度事業報告について

（2）令和8年度運営方針・事業計画について

（3）絵本で育てるまちづくり事業の進捗状況について

（4）蔵書点検ボランティア報告について

（5）寄贈図書の受け入れ進捗状況について

①笹本文庫

②上野氏寄贈本

（6）その他

6 その他

（1）第3次飯山市子ども読書活動推進計画について

7 閉 会

令和8年度 飯山市図書館協議会名簿

令和8年（2026年）6月1日現在

協議会役職	氏 名	備 考
会長	西田 裕香子	教育委員会が必要と認める者
職務代理	三井 康幸	学識経験者
委員	唐木 敏行	学校教育（城北中学校）
委員	宮崎 輝	学校教育（市PTA連合会）
委員	柳 節子	社会教育（社会教育委員）
委員	松澤 重慶	社会教育（読書活動グループ等）
委員	倉科 知子	家庭教育（いずみだい保育園）
委員	小林 実江	教育委員会が必要と認める者

【任期：令和9年4月30日まで（柳委員は令和9年5月31日まで）】

市立飯山図書館 令和7年度事業報告（市民学習支援課 図書館係）

（期間：令和7年4月1日～令和8年3月31日）

事業の名称	事業費	実施期間	事業内容
図書館管理運営事業	8,777 (8,922)	年間	図書館協議会委員報酬、消耗品費、通信運搬費、委託料、使用料、負担金、その他図書館運営全般にかかる経費 1 運営関係 (1) 館内会議、司書会議、蔵書点検、月末館内整理日 ・館内会議 13回開催 ・司書会議 16回開催 ・蔵書点検 不明資料9点確認、ボランティア17人参加 ・市内施設視察 ・市立須坂図書館視察 ・月末館内整理日 毎月最終木曜日を休館日とし、館内整理等を実施 当該日が祝日にあたる場合は開館する。令和7年度はなし。 (2) 飯山市図書館協議会 第1回 辞令交付、役員選出 令和6年度事業報告、令和7年度事業計画ほか 第2回 令和7年度事業報告、令和8年度事業計画、 寄贈図書の受入進捗状況ほか (3) 中高飯水図書館協会関係 ・総会 オンライン参加2人（ホスト：中高教育会館） 令和6年度事業報告、令和7年度事業計画ほか ・第48回長野県読書感想文コンクール審査会 ・県協会審査結果（飯水関係） 入賞者：金賞1編、銀賞2編、銅賞1編 計4編 (4) 長野県図書館協会関係 ・公共図書館部会総会・館長会議 松本市中央図書館 オンライン参加1人 ・公共図書館初任職員研修会（座学） 県立長野図書館 1人参加 ・長野県図書館協会定期総会 県立長野図書館 オンライン参加2人 ・公共図書館初任職員研修会（レファレンス実習） 県立長野図書館 1人参加 ・ステップアップ研修No.1 須坂市文化会館メセナホール みちねこの「図書館の扉を開く」研修会 3人参加 学校図書館の基本 ・長野県公共図書館館長研修会 県立長野図書館 オンライン参加3人 基調講演、「新しい長野県史」編さんについて (5) 北信公共図書館連絡協議会関係 ・館長・庶務係長会議 中野市立図書館 3人参加 令和7年度各館の事業計画ほか ・職員研修会 市立長野図書館 2人参加 おはなし会で使えるわらべうたと手あそび 各館課題事項について (6) 飯山市図書館司書連絡協議会 図書館司書及び学校司書の連絡協議会 ・第1回 今年度の計画、低学年ブックリスト追加本ほか ・第2回 おすすめ本の紹介、次回の計画 ・第3回 城北小学校図書館の見学、情報交換 今年度の反省と来年度の計画ほか
		年間	2 職場体験、キャリアアップ研修、図書館見学等の受入 (1) 職場体験 ・城北中学校2年生 3人 ・飯山養護学校高等部2年生 1人 ・城南中学校2年生 4人

市立飯山図書館 令和7年度事業報告（市民学習支援課 図書館係）

（期間：令和7年4月1日～令和8年3月31日）

事業の名称	事業費	実施期間	事業内容
		7/23・24 10/8 10/31 8/26・27 12/11 年間	・木島平中学校2年生 1人 ・城北小学校2年生 図書館体験 児童42人・教員4人 ・城北中学校2年生 4人 (2) キャリアアップ研修 ・異業種体験 城北中学校教諭1人 (3) 図書館見学 ・飯山小学校あおい学級 児童2人・教員1人 3 委託事業 (1) 移動図書館業務に伴う人材派遣委託 ・派遣元 (公社) 長野県シルバー人材センター連合会 ・実施者 (公社) 長野県シルバー人材センター連合会飯山地域事務所 ・委託内容 図書館車の運転、窓口（貸出・返却）業務 ・運行日 水・金曜日 2週間で4コース、41ステーション巡回 年間96回 ・委託料 年間976千円 (2) 図書館管理システム、機器等の保守 ・契約先：アネックス・インフォメーション(株)長野支社 ・契約期間：R4. 12. 1～R9. 11. 30 長期継続契約（5年間） ・契約月額金額 103千円
		年間	4 図書館システム及び管理、運営ソフトの賃貸借に係る経費 (1) 図書館管理システム、機器等の賃貸借 ・契約先：アネックス・インフォメーション(株)長野支社 ・契約期間：R4. 12. 1～R9. 11. 30 長期継続契約（5年間） ・内容：サーバ3台、PC5台、利用者端末機2台、ソフトウェアほか - 導入システム：富士通 iLiswing V4 ・契約月額金額 383千円 (2) TOOLi（書籍データベース）利用料 ・契約先：(株)図書館流通センター ・契約期間：R7. 4. 1～R8. 3. 31 ・契約金額（年額） 264千円
読書普及事業	4,902 (4,977)	毎週 12/27以降 12/6 毎週 毎月	読み聞かせ活動に力点を置き、その推進を図るとともに、活動に関わるボランティアの支援・育成を行う。 また、講座などを通じて子どもだけでなく、大人まで幅広く読書活動に繋がる事業を行う。 1 おはなし会の開催 (1) おはなしひろば 奇数月第3週を除く毎週土曜日 2階えほんのへや 39回 118組・267人参加 体験おはなし広場の開催 えほんコミュニケーターによる絵本・紙芝居の読み聞かせ 1週間前に事前練習を実施 拡大版おはなしひろば クリスマスおはなし会 読み語り、手あそび、パネルシアター 子ども13人・大人16人参加 (2) 絵本とわらべうたの会 毎週木曜日（毎月最終木曜日を除く） 2階えほんのへや 38回 170組・357人参加 2 ブックススタート 奇数月第3土曜日 3階多目的室 7回開催 59人に渡し済み（令和8年3月末現在） 4ヶ月健診時に周知等 生後5か月児と保護者を図書館に招き、幼年期における絵本の持つ役割の大切さを伝え、絵本を1冊贈呈

市立飯山図書館 令和7年度事業報告（市民学習支援課 図書館係）

（期間：令和7年4月1日～令和8年3月31日）

事業の名称	事業費	実施期間	事業内容
			3 セカンドブック これまで10か月健診に合わせ、お誕生祝として絵本を1冊贈呈していたが、ブックスタートと間隔が近いことから、今後は最も絵本に関わってほしい時期である3歳児を対象の事業とする。今年度対象なし。令和8年度再開
		年4回	4 保育園、子育て支援センターへの貸し出し 全市立保育園や子ども館に絵本を180冊ずつ貸し出し（6、9、12、3月に入れ替え）、併せて保護者向けに「ほいくえんのほんだな」を発行し配布
			5 団体貸し出し 一般書 50冊上限 貸出期間1か月 児童書 300冊上限 貸出期間3か月（令和6年5月1日から拡充） ・市内の官公署、学校、事業所、その他図書資料を利用する団体へ貸し出し ・学校、学級は各学校司書が年10回程度入れ替えしている。 ・デイサービスセンター3カ所と富倉活性化センターに各20～40冊を貸し出し
		随時 6/27・10/17 10/24 随時 8/1・3/24 8/20 11/19 11/28 3/3 7/4 7/30 10/21 8/6 3/24	6 出張講座等 (1) 子育て支援センター、保健センター等での出張読み聞かせ ・ママサポートプログラムへの参加 保健センター 5/14、7/9、9/10、11/12、1/14、3/7 ・子育て支援センターたんぽぽ ・ふれあいサークルドレミ (2) 保育園、小学校等への出張講座 ・ときわ寺子屋 えほんコミュニケーター1人参加 ・児童養護施設いいやま 子ども8人・職員4人参加 えほんコミュニケーター1人参加 ・城北お仕事わくわく講座打ち合わせ会 城北小学校 ・城北お仕事わくわく講座 城北小学校 図書館のお仕事、図書館司書のお仕事について 対象：城北小5・6年生、城北中1年生 3講座19人受講 ・秋津保育園 ひなまつり誕生会 えほんコミュニケーター1人参加 (3) 保育士、教員、成人等対象の出張講座 保育士や高齢者等対象の講習会やおはなし会に講師として参加 ・大久保集落サロン 22人参加 えほんコミュニケーター2人参加 ・其綿集落サロン 5人参加 ・須多峰デイサービスゆきつばき 8/27、11/18、1/30 11/18と1/30はえほんコミュニケーター各1人参加 ・飯山地区公民館老燃教室 20人参加 (4) 夏休み体験教室（飯山市民館） ・紙コップロケットを飛ばしてみよう 小学生10人・保護者3人参加 (5) 春休み体験教室（飯山市民館） ・かんたん手作り手帳 小学生14人参加
		4/10～5/21	7 子ども読書の日（4/23）、子ども読書週間（4/23～5/12）関係 ・読書ポイントカードの実施 ポイントカード106枚、桜の花シール199枚、しおり35枚 ・「本のまくら」～書き出しで選ぶ1冊～の実施
		4/20	・「かがみの孤城」上映会
		8/2～31	8 親子学習席の設営 図書館3階ロビーに親子学習席を2組分用意した。 3組利用（子ども5人・保護者3人）

市立飯山図書館 令和7年度事業報告（市民学習支援課 図書館係）

（期間：令和7年4月1日～令和8年3月31日）

事業の名称	事業費	実施期間	事業内容
		夏季	9 クールシェアスポット・クーリングシェルターへの登録 県のクールシェアスポット・クーリングシェルターに登録し、閲覧室等を涼みどころとして熱中症等の予防対策に協力した。
		年間	10 子ども読書推進計画関係 (1) 第3次市子ども読書活動推進計画に向けて情報収集 (2) 『20分間テレビを消して読書』運動の実施 ポスター掲示、広報飯山に掲載
		毎月	11 テーマコーナーの設置 旬な話題、6館開催事業等をテーマにして、それに合わせた資料を集め、閲覧室入口前等に展示し図書館等の利用促進を図った。
		9/27・28	12 図書館まつり（学びのエリア秋まつり）の開催 ・ 周辺の文教施設と共に「学びのエリア秋まつり」として実施 おはなしつり・へんし〜ん 329人（子ども183人・大人146人） おでかけおはなし会 155人（子ども74人・大人81人） お菓子の家 300袋完売（10円割引券25枚利用あり） 図書館車展示・見学 135人（子ども80人・大人55人） 本のリサイクル市 図書購入者339人・購入図書2,632冊 来場者数1,268人 ・ ボランティア26人参加
		年間	13 広報・公聴活動 (1) 図書館ニュース発行 広報飯山（生涯学習だより内2ページ） (2) CATVでのPR、ホームページ公開、インスタグラム、防災無線での周知 (3) 移動図書館車の巡回日程表の隣組回覧 3・6・9・12月の4回 (4) イベント用ポスター及びチラシの作成と配布 (5) 「ひとことポスト」の設置
		年間	14 図書館資料（図書・AV資料）の購入 (1) 書籍類やDVD等の購入 (2) 書籍類の情報（データ）の購入 (3) 笹本正治氏寄贈図書受入整備
		5/28	笹本文庫（城南中学校）へ図書入れ込み
		11/13	笹本文庫（城南中学校）へ図書搬入 6/18・19・24・26 笹本氏宅（松本市）での図書受け取り
			15 市町村と県による協働電子図書館（デジとしょ信州）の運用 ・ 「デジとしょ信州」運営委員会全体会議 オンライン参加 4/18、5/16、6/20、8/8、9/19、10/17、11/21、 1/16、2/20、3/19 10回開催 ID登録数累計189人、貸出件数累計2,987冊（令和8年3月末現在）
			16 信濃毎日新聞データベースの利用 ログイン127回、閲覧コンテンツ907個（令和8年3月末現在）
絵本で育てるまちづくり事業	825 (931)		1 打ち合わせ えほんで育てるまちづくり事業打ち合わせ 清泉大学短期大学部
		5/5	2 いい山絵本マルシェ おでかけとしょかんの開催 市内で開催されるイベントや公共的な施設において、図書館の絵本を持参するとともに、えほんコミュニケーターや図書館司書によるおはなし会を実施し、絵本の魅力を伝える取り組みを行った。 ・ 菜の花まつり おはなし会3回開催 336人来場 子ども145人・大人191人 えほんコミュニケーター6人参加

市立飯山図書館 令和7年度事業報告（市民学習支援課 図書館係）

（期間：令和7年4月1日～令和8年3月31日）

事業の名称	事業費	実施期間	事業内容
		6/14	・ 道の駅花の駅千曲川ビジターセンター おはなし会3回開催 151人来場 子ども64人・大人87人 えほんコミュニケーター8人参加
		8/10	・ テラマチマルシェ おはなし会3回開催 76人来場 子ども27人・大人49人 えほんコミュニケーター6人参加
		11/3	・ 鍋倉高原森の家 なべくらてくてくフェスタ おはなし会2回開催 23人来場 子ども2人・大人21人
		11/8	3 絵本作家講演会及びえほんコミュニケーターおはなし会 えほんであそぼう in いいやま 絵本作家長野ヒデ子の世界 会場 市文化交流館なちゅら 長野ヒデ子後援会・サイン会 えほんコミュニケーター（2人）によるおはなし会 ボランティア5人参加
		6/29	4 いい山えほんコミュニケーター養成講座の開催 絵本と人をつなぎ、絵本の魅力を地域に発信していく人材 を育てる取り組み 19人受講申込み 講師：清泉大学短期大学部教授・絵本専門士 塚原成幸氏
		7/26	・ 第1回 えほんコミュニケーターとは？ 絵本の魅力再発見 16人受講
		8/30	・ 第2回 さまざまな絵本を知る「絵本の選書や表記方法を学ぶ」 17人受講
		10/13	・ 第3回 懐かしくて・新しい「紙芝居の楽しみ方と演じ方」 19人受講
		11/8	・ 第4回 えほんコミュニケーターの活動について 「おはなし会の企画について」 19人受講
		11/22	・ 第5回 絵本作家講演会及びえほんコミュニケーターおはなし会への参加 14人受講
		11/22	・ 第6回 えほんコミュニケーターへの第1歩「読み語り発表会」 13人受講 修了式
		10/18	5 いい山えほんコミュニケーターフォローアップ講座の開催 昨年「いい山えほんコミュニケーター養成講座」を修了し し第1期生を対象に、その活動をフォローアップする講座の 開催
		12/13	・ 第1回 子どもと絵本をつなぐまちづくり～30年の歩み～ 講師：和歌山県有田川町地域交流センター（ALEC） センター長 杉本和子氏 第1期生17人参加
		2/28	・ 第2回 えほんコミュニケーターフォローアップ研修とは 講師：清泉大学短期大学部教授・絵本専門士 塚原成幸氏 第1期生19人参加
			・ いい山えほんコミュニケーター意見交換会 1期生・2期生が一堂に集い、今後の活動について意見交換 を行った。 コミュニケーター28人参加
			6 寄贈書籍（寄贈者 上野明雄氏）の受け入れ 寄贈書籍の登録、装備作業等の実施 寄贈総数8,023冊、うち貸出可能数4,239冊（令和8年3月末現在）

令和 8 年度 市立飯山図書館運営方針

基本目標 生涯学習の情報拠点として、市民に親しまれる図書館

1 情報拠点としての機能・資料の充実

(1) 図書館本来の機能充実

- ・市民の方に自己や地域等の課題解決に役立てていただくための学習資料や情報提供を行います。
- ・市民が求めている要望に十分かつ的確に応えることができるように積極的な情報収集を行います。

(2) 特徴的な資料充実

- ・地域の自然・歴史・文化等の郷土資料や情報収集を更に積極的に行い、情報発信します。
- ・当館の特徴である雪・紙に関わる資料を引き続き積極的に収集します。

(3) 他施設との連携

- ・ふるさと館など他館との連携を行い、所蔵資料の共有化を図ることにより情報発信やレファレンス機能の充実を図ります。特に、デジタルアーカイブについて実施を進めます。
- ・北信広域圏内の住民へ図書貸出するため、関係公共図書館で研究をします。
- ・「市町村と県による協働電子図書館」の利用促進を図ります。

2 発達段階に応じた読書活動の普及・啓発

(1) 図書館や本に親しむ心の育成

- ・乳幼児、児童、学生、成人、それぞれの発達段階において、豊かな精神を育み、知性を鍛える読書の良さや大切さを、催し・掲示物などを通じて啓発します。
- ・保護者に対して定期的な行事、講座などの機会を通じて、子育てにおける読書や本の大切さを伝えながら、家庭での読書活動の推進を図ります。

(2) 他施設への支援等

- ・保育園、小中学校図書館への図書の貸し出しにより、子どもたちが本に触れあうきっかけづくりや調べもの学習を側面的に支援します。

(3) 子ども読書活動の推進

- ・子ども読書活動推進計画に従い、赤ちゃんからの子育てを支援し、引き続き子どもの自主的な読書活動をより一層推進します。
- ・子ども読書の日（4月23日）や家庭の日（毎月第3日曜）にあわせて読書活動の推進に繋がる事業を積極的に行います。

3 利用者の立場に立った、市民との協働による図書館運営

(1) 利用者の立場に立った対応

- ・明るい挨拶や相談業務をスピーディに行うことにより、気軽に図書館を利用いただける雰囲気醸成し、親しみやすい環境整備に配慮します。
- ・SNSを活用した図書館情報の伝達を精力的に行います。
- ・Wi-Fi環境、信毎データベースの提供を行います。

(2) 移動図書館車の利用促進

- ・移動図書館車を一人でも多くの市民が利用できるよう運行内容の見直し等を随時行います。

(3) 就業体験等の受入

- ・中学生の職場体験学習や大学生のインターンシップ、社会人の異業種体験などの希望があれば柔軟に受け入れます。

令和8年度事業計画 市立飯山図書館（市民学習支援課図書館係）

事業項目	事業内容
図書館管理運営事業 予算計上額 9,523,000 円 R7 当初予算 (9,002,000 円)	- 資料収集、貸出、レファレンス、リクエスト対応など基本サービスの継続 - 地域に根付いた生涯学習の情報発信地として、「飯山らしい社会教育」の拠点の一つを担う施設として、郷土資料の充実・活用、レファレンスサービス強化を図る。 - 移動図書館の巡回。水、金曜日に1コースずつ巡回、4コースを2週間かけ市内一巡。ステーション41か所。年間97回巡回予定 市内全域への公平なサービス提供に努める。 - 利用者へのサービスや資料管理、事務処理等を迅速・正確に行うための図書館システムの運用。（課題：ふるさと館との書誌情報の共有と郷土資料収集協力。郷土資料のデジタルアーカイブの研究。学びのエリアの一体的活用による利用者増を目指す。テーマコーナーを随時企画。）図書館に関心をもってもらうため、職場体験ほか図書館見学の受け入れ、行事等でのボランティア募集を行う。
読書普及事業 予算計上額 5,278,000 円 R7 当初予算 (4,977,000 円)	- 新規図書を購入し、市民の読書活動普及に寄与する。 - 子ども読書活動推進計画に基づく事業として既存の施策を充実させ、読書の日等の啓発を図る。 「市町村と県による協働電子図書館」の運用及び利用促進（R4、8月サービス開始） ① 「絵本とわらべうたの会」の開催（年間37回開催予定） - 毎週木曜日実施にわらべうたを中心にした親子対象のおはなし会を行う。 ② 「おはなしひろば」の開催（年間44回開催予定） - 毎週土曜日に絵本の読み聞かせ、手遊びなどのおはなし会を行う。（第3土曜日はえほコミュニケーターが担当） ③ 「ブックスタート」の会の開催（ファーストブック事業。年間6回開催予定） - 生後5か月児と保護者を奇数月の第3土曜日に図書館に招き、絵本やわらべうたについてのお話と絵本のプレゼントを行う。 ④ 「保育園貸出」の実施 - 心を育てる幼児期の読書推進を目的に保育園に180冊の貸出を行い、年4回入替を行う。 ⑤ 「春・夏休み体験教室」の開催 - 公民館事業に協力。 ⑥ 「図書館まつり」の開催（10月3日・4日 学びのエリア秋まつり共同開催） - 関係施設・団体・利用者との連携を図りながら開催。図書館利用のきっかけ作りにしたい。 ⑦ 出張講座、講演の対応 - 保護者、保育士向け読書活動普及の講演や集落サロンなどへの出張講座を行う。 ⑧ テーマコーナーの実施（毎月随時） - 時宜を得たテーマで本を集め、特集を組み、利用促進を図る。（閲覧室入口スペース） ⑨ 広報・広聴活動 市報（図書館ニュース）12回発行、i ネット、ホームページ、防災無線、Instagramにより広報。 ⑩ 4月23日の「子ども読書の日」に合わせた催しの開催。 ⑪ 毎月第3日曜日の「家庭の日」に合わせ「親子読書の日」として20分間の「テレビを消して親子読書」運動の推進。 ⑫ 笹本文庫の資料受入と整備を継続する。 ⑬ 寄贈を受けた約8,000冊の絵本、児童書等について整備を継続する。 ⑭ 3歳児に絵本を1冊贈呈する。（セカンドブック事業 令和8年5月～） ⑮ 信濃毎日新聞のデータベースの活用。 - 市民の調べものの作業に役立てる。

絵本で育てるまちづくり事業 予算計上額 1,098,000 円 R7 当初予算 1,000,000 円	① いい山えほんコミュニケーター養成講座 ・読み聞かせグループや市民を対象に、イベント等での読み聞かせ等を行う人材の育成を図る。講座回数：1 講座（6 回） ② いい山えほんコミュニケーターフォローアップ講座 ・養成講座を修了したコミュニケーターを対象にフォローアップ講座を開催する。（2 回） ③ えほんコミュニケーターによるおでかけおはなし会 えほんコミュニケーターを主軸に、市内各所に出向きおはなし会や紙芝居などを開催。（4 回予定） ④ 児童文学作家講演会の開催 絵本作家等を招き、講演会及び関連イベントを開催。（1 回） ⑤ 寄贈絵本等の活用の検討ほか 寄贈を受けた絵本等の活用について検討を行う。
図書館環境整備事業 予算計上額 423,000 円 R7 当初予算 0 円	① 多目的室椅子・照明整備 ② 図書カード液晶画面对応バーコードリーダーの導入 ③ 閲覧室内閲覧スペースの増設

令和8年度（2026度）絵本で育てるまちづくり事業活動報告

えほんコミュニケーターによるおでかけおはなし会実施報告

1. 菜の花まつり

(1) 日時 令和8年（2026年）5月5日（祝）午前9時30分～午後2時30分

(2) 場所 菜の花公園

(3) 内容

(ア) おはなし会

えほんコミュニケーターによる大型絵本や紙芝居等を使ったおはなし会を3回実施（各20分程度）

	子ども	大人	計
おはなし会① 10:15	14	20	34
おはなし会② 11:55	7	6	13
おはなし会③ 12:50	19	27	46
計	40	53	93

(イ) 絵本等閲覧（持参した絵本 約150冊）

来場者約 28人（子ども15人、大人約13人）

(ウ) 合計来場者 121人（子ども55人、大人66人）



2. 道の駅花の駅千曲川

(1) 日時 令和8年（2026年）6月27日（土）午前10時～午後2時

(2) 場所 道の駅 花の駅千曲川 ビジターセンター前

(3) 内容

(ア) おはなし会

えほんコミュニケーターによる大型絵本や紙芝居等を使ったおはなし会を3回実施（各30分程度）

	子ども	大人	計
おはなし会① 10:15	19	24	43
おはなし会② 11:15	11	20	31
おはなし会③ 13:00	12	18	30
計	42	62	104

(イ) 絵本等閲覧（持参した絵本 約120冊）

来場者約 16人（子ども6人、大人10人）

(ウ) 合計来場者 120人（子ども48人、大人72人）



3. 8月9日(日) テラマチマルシェ 高橋まゆみ人形館

4. 9月19日(土) いいやま駅まつり

蔵書点検作業ボランティアの一般募集の報告について

蔵書点検作業中の下記期日について、市民の皆さまに図書館事業に携わっていただけるよう、蔵書点検作業を行っていただくボランティアの一般募集を行いました。

- 1 期日 5月21日（木）、22日（金）9時～12時／13時～16時
28日（木）、29日（金）9時～12時／13時～16時

※半日または1日、複数日を選択可

- 2 お願いした作業

- (1) 蔵書点検作業（バーコードなぞり）
(2) 上野氏による寄贈図書の貸出準備

- 3 募集方法、募集期間

- (1) 募集方法 防災無線及び図書館内での掲示、ホームページ、市報（図書館ニュース）、ながの電子申請、Instagramによるお知らせ
(2) 募集期間 4月15日（水）～4月29日（水祝）

- 4 一般参加人数 計12名参加

延べ参加人数

月 日	1 日	午前のみ	午後のみ	計
5月21日（木）	1 名	6 名	2 名	9 名
5月22日（金）	1 名	1 名	1 名	3 名
5月28日（木）	1 名	3 名	2 名	6 名
5月29日（金）	1 名	3 名	0 名	4 名

上野寄贈本 作業状況													
作業工程	本搬入	クリーニング	不良本選別	* 書誌データDL(ダウンロード) PCに本の情報データを入れます。		* 所蔵登録 本の情報データとバーコードを紐づけします。							
				→	書誌データ確認・DL	→	バーコード貼付	→	所蔵システム登録	→	分類ラベル貼付	→	ブックコート貼付
						* 書誌有……既に図書館に所蔵している本・寄贈2冊目以降(ダブリ)の本							
	搬入済 8,023	済 8,023	受入可能 6,566	書誌有 1,859 → 市内施設等に譲渡(予定)	書誌DL済 4,682	貼付済 4,682	登録済 4,682	貼付済 4,682	貼付済 4,682	貼付済 4,682	貼付済 4,682	貼付済 4,682	貼付済 4,682
			雑誌 922	書誌無 4,707	書誌未DL 25 ↑ 書誌DL不可 要手入力		内訳 絵本: 1,914冊 児童: 2,344冊 一般: 424冊					未貼付 0	未貼付 0
		未 0	受入不可 535 → 市内施設等に譲渡(予定)	未確認 0						未貼付 0			
			未選別 0				未登録 0						

※ 受入不可……汚破損本・書き込みや切り抜き前提のワークシートブック・露骨な性描写のある漫画等、図書館所蔵に適さない本

2026.06.18現在

寄贈総数	8,023
内 貸出可能	4,682

処理済

譲渡予定	2,394 冊
装備済	4,682 冊
計	7,076 冊

配架済: 4,682冊

内訳	絵本 1,914冊
	児童書 2,344冊
	一般書 424冊

未処理(作業中) 947 冊

未処理内訳…雑誌922冊+図書25冊

4/4搬入図書推定内訳

絵本: 883冊
児童書: 888冊
一般書: 41冊
雑誌: 20冊

搬入日	搬入数
2023.09.27	3,988
2023.11.28	2,203
2024.04.04	1,832
計	8,023

飯山市図書館協議会条例

昭和39年4月1日 条例第48号

改正 平成24年3月23日 条例第4号

(趣旨)

第1条 この条例は、図書館法（昭和25年法律第118号。以下「法」という。）第16条の規定により、図書館協議会の設置、その委員の任命の基準、定数、任期その他図書館協議会について必要な事項を定めるものとする。

(設置)

第2条 法第14条に規定する機関として飯山市図書館協議会（以下「協議会」という。）を設置する。

(組織)

第3条 委員は、次の各号に掲げる者のうちから教育委員会が任命する。

- (1) 学校教育の関係者
- (2) 社会教育の関係者
- (3) 家庭教育の向上に資する活動を行う者
- (4) 学識経験者
- (5) 公募による市民
- (6) 前各号に掲げる者のほか、教育委員会が必要と認める者

(定数)

第4条 協議会の委員の定数は、18人以内とする。

(任期)

第5条 委員の任期は、2年とする。ただし、補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(会長)

第6条 協議会に会長を置き、委員が互選する。

- 2 会長は、会務を総理する。
- 3 会長に事故があるときは、あらかじめ会長の指名した委員がその職務を代理する。

(会議)

第7条 協議会は、会長が招集し、会長が議長となる。

- 2 協議会は、委員の過半数が出席しなければ会議を開くことができない。
- 3 協議会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(補則)

第8条 この条例に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、教育委員会が別に定める。

附 則

- 1 この条例は、公布の日から施行する。
- 2 この条例施行の際、市立飯山図書館条例の一部を改正する条例（昭和39年飯山市条例第20号）の改正前の条例（以下「改正前の条例」という。）の規定に基づいて任命又は選任された委員又は会長は、この条例の規定により任命又は選任されたものとみなす。

なし、その任期は、改正前の条例の規定に基づいて任命又は選任されたときから通算する。

附 則（平成24年 3 月23日条例第 4 号）

（施行期日）

- 1 この条例は、平成24年 4 月 1 日から施行する。

（飯山市図書館協議会条例の一部改正に伴う経過措置）

- 2 この条例の施行の日に、第 1 条の規定による改正前の飯山市図書館協議会条例（以下この項において「改正前の協議会条例」という。）の規定に基づき飯山市図書館協議会の委員として任命されている者は、この条例による改正後の飯山市図書館協議会条例の規定に基づいて任命されたものとみなし、その任期は、改正前の協議会条例の規定に基づいて任命されたときから通算する。

（飯山市公民館運営審議会条例の一部改正に伴う経過措置）

- 3 この条例の施行の日に、第 2 条の規定による改正前の飯山市公民館審議会条例（以下この項において「改正前の審議会条例」という。）の規定に基づき飯山市公民館運営審議会の委員として委嘱されている者は、この条例による改正後の飯山市公民館運営審議会条例の規定に基づき委嘱されたものとみなし、その任期は、改正前の審議会条例の規定に基づいて委嘱されたときから通算する。

（飯山市営住宅条例の一部改正に伴う経過措置）

- 4 この条例の施行の日に、第 3 条の規定による改正前の飯山市営住宅条例の規定に基づき市営住宅に入居している者は、この条例による改正後の飯山市営住宅条例の規定に基づき入居の資格を有する者とみなす。

【参考】

図書館法

（図書館協議会）

第十四条 公立図書館に図書館協議会を置くことができる。

2 図書館協議会は、図書館の運営に関し館長の諮問に応ずるとともに、図書館の行う図書館奉仕につき、館長に対して意見を述べる機関とする。

第十五条 図書館協議会の委員は、当該図書館を設置する地方公共団体の教育委員会が任命する。

第十六条 図書館協議会の設置、その委員の定数、任期その他必要な事項については、当該図書館を設置する地方公共団体の条例で定めなければならない。